

2009年7月

# 環 境 報 告 書



## ★トップコミットメント

### ★トップコミットメント

環境マネジメント ISO14001 を取得して 3 年目に入りました。職場環境を良くしていこうという思いと地域に根ざす一企業として地域環境への影響を認識し責任と役割を果たしていかなければならないという思いとで取り組んできましたが、思えば当初は我々、環境の認識もあまく手探り状態なこともありましたが、しかし、継続して取り組んできたことで数段意識も高まってきたなと思えるようになってきました。

さて、我々自動車業界もさらなる環境への配慮が求められてきております。ハイブリッド自動車は勿論、電気自動車まで開発され世にでてきています。もう数年たてば主流になってガソリン、軽油が不要な時代がくるのでしょうか、我々も勿論遅れることなくしっかりしたビジョンを持ってついて行かなければなりません。

今後も我々は地域環境への配慮を欠かすことなくやさしい企業であり続けていきたく努力してまいりたいと思っております。

2009 年 7 月 31 日

新晃自動車工業株式会社  
代表取締役 辻 尚宏

## 目次

○ トップコミットメント	・・・・・・・・ 2
○ 環境方針	・・・・・・・・ 4
○ 企業理念	・・・・・・・・ 5
○ 社員一人ひとりの取り組み	・・・・・・・・ 6
○ 2008年8月～2009年7月までの環境目標と進捗状況	・・・・・・・・ 7
○ 2008年度の主な環境活動内容	・・・・・・・・ 10
○ 2009年度を迎えて	・・・・・・・・ 11

## ★環境方針

- ・新晃自動車工業株式会社は、自動車整備サービス業として、あらゆるお客様のニーズに応えカーライフにおける安心、安全を提供すると共に輸送トラック・建設機械等の迅速かつ丁寧なメンテナンスを心がける様努めておりますその全ての事業活動から生じる天然資源の枯渇、地球温暖化、大気汚染等の環境への影響を再認識し、全社員が環境問題に積極的かつ継続的に取り組みます。
- ・国際基準（ISO14001/2004）に準拠した環境マネジメントシステムの構築、運用、継続的改善を行い、汚染の予防に努めます。
- ・環境に関連する法規制を遵守するとともに、当社が同意するその他の要求事項を順守します
- ・以下の環境目的、目標を定め、計画—実施—検証—見直し（PDCA）に取り組みます
  - 1、電気の使用量の削減
  - 2、車の燃料の削減
  - 3、廃棄物排出量の削減と分別
  - 4、健康被害の撲滅
  - 5、法の順守
- ・環境マネジメントシステムの理解と環境意識の高揚を図るため、この環境方針は組織で働く及び組織のために働くすべての人々に周知します。  
また、社員の健康で安全な職場環境の向上に努めます。
- ・この環境方針は新晃自動車ホームページを通して社外へ公表します

2006年9月1日  
新晃自動車工業株式会社  
代表取締役  
辻 尚宏

## ★企業理念

一、我々は常にお客様第一義を心がけ、信頼感謝される組織を目指し誇りを持てる企業を創ります。

一、我々は全ての事に正々堂々と行動し地域社会に貢献します

一、我々は全社員一丸となり夢のある豊かな心を育む企業を創ります

新晃自動車工業株式会社は大手企業ではありません。

しかし一流企業を自負しています。

お客様に対するサービス精神と仕事に対する情熱では決して同業他社には負けないといえるからです。

お客様に愛され、支持される企業とは規模の大小ではなく、そこで働く人の人間性が最も大切な要素であると考えます。

「企業は人なり」です。

新晃自動車工業株式会社の全社員は自身の職務に自覚と誇りを持ち、社会になくってはならない企業として日々仕事に励んでおります。

## ★社員一人ひとりの取り組み

私たち新晃自動車工業社員は以下の項目についてコミットメントします

### 1、電力消費を防ぐため

エアコンの設定温度：夏 26～28℃

冬 22～26℃

※1階事務所・食堂（昼食時 12時～13時）及び来客時は

夏 22～28℃

冬 22～28℃

コンプレッサの電源・有線放送・工場電気

昼休み（12時～13時）は切る

2、車を使用する際は、状況に応じた車種を使用し、社用車リストをしっかりと記入します。

3、ゴミの分別を図り、リサイクル率を向上させることにより、  
ごみの廃棄量を減らします

4、健康被害撲滅のために作業着・帽子・安全靴・手袋・マスク・ゴーグルなどの  
作業用具を確保します

5、法規制及び業者が同意したその他の要求事項を順守し行動します。

6、自動車工業と環境のつながりに意識を持ち仕事をします。

7、常に5Sを心がけ働きやすい職場にします。

（整理・整頓・清潔・清掃・躰）

## ★2008年8月～2009年7月までの環境目標と達成状況

### ○目的、目標

新晃自動車工業の主な業務は大型自動車の整備及び板金塗装業務。  
また、グループ会社のルートワン車検センター（新晃自動車2F）では一般ユーザー様の車輛整備及び車検業務を行っております。  
自動車整備の際に考えられる環境側面を検討し廃棄物の排出量・電気使用量・ガソリン使用量に目標を定めました。  
今年度の目標及び進捗状況は以下の通りです。

### ① 廃棄物の排出量

廃棄物の排出量は2009年4月より新たな計測基準を設け  
2009年4月からの一年間で現状を把握し2010年8月より  
目標を定め取り組みます。

補足説明 2009年3月までは産業廃棄物を各ゴミに分別せず産廃として業者に廃棄を依頼していました。  
私たちは環境問題やコスト削減の為、自らで細かく分別を行い、  
廃棄を行う取り組みを2009年4月より始めました。

### ② 電気の使用量

目標	134,976 KWh/年間	(昨年度対比1%削減)
実績値	131,148 KWh/年間	(達成率102.9%)

### ③ ガソリンの使用量

目標	3960ℓ/年間	(昨年度対比110%以下)
実績値	4005ℓ/年間	(達成率98.8%)

それぞれの月毎の進捗状況は以下の通りです

環境目標	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	年度
電気使用量 前年比1% 削減	11855 11736 12883	12125 12003 12123	11495 11380 11134	11635 11518 10302	10858 10749 10916	12459 12334 11801	12459 12334 11801	12557 12431 10895	10807 10698 12033	9901 9801 9408	10097 9996 8238	10097 9996 9614	136345 134976 131148
カギリン使用量 前年比110% 削減	267 293 278	365 401 377	276 303 277	323 355 303	289 317 264	272 299 349	335 368 654	307 337 288	229 251 251	301 331 324	363 399 315	279 306 325	3606 3960 4005
達成率	91.19%	99.01%	102.20%	111.80%	98.47%	104.51%	104.51%	114.09%	88.90%	104.17%	121.34%	103.97%	102.91%
昨年実績													
目標													
実績													
達成率	105.39%	106.36%	109.38%	117.16%	120.07%	85.67%	56.26%	117.01%	100%	102.16%	126.66%	94.15%	98.87%
廃棄物の 削減 kg	昨年実績												
	目標												
	実績								1080	820	780	620	3300
	達成率												

また、それぞれの使用量(排出量)をCO2の排出量に置き換えますと以下の通りです。

電気使用量	49573.94
カギリン使用量	9298.24
廃棄物の 排出量	8844
当社全体	67716.18



## ★2008年度の主な環境活動内容

### ○ EMS 年間タイムスケジュール

- 4月 維持監査
- 6月 EMS 自覚研修
  - 組織が同意するその他の要求事項の特定
  - 環境側面の最新化
  - 登録文書及び手順書のレビュー
  - 緊急事態訓練及びレビュー
  - 内部監査
- 7月 マネジメントレビュー
- 8月 EMS 年間計画

### ○ ゴミ分別の細分化

7頁①補足説明にもあります様に2009年4月から産業廃棄物としてひとまとめに廃棄していたゴミを細分別しそれぞれのゴミ毎に廃棄しています。  
これによりゴミ廃棄量の削減と産廃処理費用の削減が出来ました。



### ○ 緊急事態訓練

今年は第二工場からオイルが流れ出したと想定し側溝のオイルだまり清掃を行いました。



○ **燃費走行とその記録**

従来より行っている社用車の燃費記録

以前は書き漏れや無断使用等もありましたが今ではきっちり管理されています。



○ **電気使用量チェック**

環境マネジメントシステム立ち上げ当初から取り組んできた節電

最近では十分に徹底され電気使用量警告ランプが灯く事も稀になりました。



○ **環境訴訟・罰金**

2008年度の環境に関する訴訟及び罰金はありませんでした。

○ **第三者監査**

2009年4月のISO14001維持監査における審査指摘は

軽微な不適合が4つでした。

是正処置・改善計画報告書の提出を持って審査合格を致しました。

○ **環境マネジメントマニュアル**

現状の活動にあわせる為、また、曖昧な記述もあった為、

整合性の確保・内容の明確化の為に

1月に環境マネジメントマニュアルを改訂しました。(第4版)

## ★2009年度を迎えて

私達はISO14001取得3年目にあたる2010年4月の継続監査を目指し  
更に今の取り組みの精度を上げるべく日々取り組んでいます。  
社員一人ひとりが意識して職務を行う事により  
環境に対して積極的な役割を果たす様、努めています。

